

令和元年12月部長会議 会議録（要旨）

◇日 時 令和元年11月27日（水） 午前8時35分から午前9時15分

◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室

◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、公有財産活用局長、市長公室長及び関係課職員

◇会議内容

<市長あいさつ>

- ・令和元年台風第19号災害から1か月半が経過した。被災者は人生が変わるほどの被害を受けており、市役所にとっても災害対応で市の態勢が大きく変わっている。緊急事態においては、状況が絶えず変化していくので、素早く、的確に対応する必要がある。発災後、着実に災害復旧に努めたおかげでここまでくることができた。避難所も今月末にある程度の収束が見込まれており、避難されている方々には、暖かな住宅で正月を迎えられるような対応に努めていきたい。商工業、農業等の産業の復興も進めていきたい。
- ・来月には災害復興本部を立ち上げ、本格的な復興に乗り出すわけであるが、この災害をきっかけに、長野は大いなる復興を遂げたというメッセージを全国に発信したい。
- ・災害復旧・復興に関しては、引き続きスピーディーな対応をお願いするとともに、来年度予算編成や明日開会の12月市議会定例会への対応などもしっかり取り組んでもらいたい。

1 協議事項

（1） 児童館・児童センターの指定管理について（こども未来部）

標記事項について、こども未来部長から説明し、協議を行った。（資料1参照）

○質疑

[財政部長] 本日の部長会議で決定する内容は、長野市箱清水児童センターほか11施設について指定管理者指定議案及び債務負担行為設定に係る補正予算案を議会に提出することのみでよいか。長野市吉田児童センターほか2施設について企業組合労協ながのを指定管理者候補団体として決定することも含まれるのか。

[総務部長] 資料の4ページでは2つの施設グループについて指定管理者候補団体が選定されたことを受けて12月市議会定例会に議案を提出するようになっているが、資料の5ページでは長野市吉田児童センターほか2施設についての議案を提出することになっていない。

[こども未来部長] 本日の部長会議では、長野市吉田児童センターほか2施設の指定管理者候補団体の選定結果については報告とし、長野市箱清水児童センターほか11施設の指定管理者の指定に係る議案の提出について決定いただきたい。企業組合労協ながのを長野市吉田児童センターほか2施設の指定管理者として指定する議案の提出については、事業の継承についての調整がついていないので、留保したい。

[副市長] 保護者や児童が来年度の利用について不安を抱かないよう、長野市吉田児童センターの来年度の方向性を決める必要があると考える。

[こども政策課長] 長野市吉田児童センターについては、企業組合労協ながのが事業を継承できるかどうかが不確定であるので、地域との連携等について理解を得られるよう企業組合労協ながのに努めてもらい、調整がつけば3月市議会定例会に議案を提出したい。

○今後の方向性

長野市箱清水児童センターほか11施設の指定議案を12月市議会定例会に提出することを了承。

（2） 令和元年12月市議会定例会追加提出議案について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明し、協議を行った。(資料2参照)

○質疑なし

○今後の方向性

原案を了承。

2 その他

(1) 専決補正及び12月議会初日における補正予算議決の必要性について(財政部)

標記事項について、財政部長から説明を行った。(資料3参照)

○質疑なし

以上